

参議院議員通常選挙投開票結果

参議院比例代表 選出議員選挙結果

政党名(届出順)	得票数
みどりの会議	75,000票
自由民主党	1,429,000票
女性党	87,000票
社会民主党	403,000票
維新政党・新風	6,000票
公明党	578,000票
民主党	2,085,960票
日本共産党	234,038票

有権者数	9,039人
投票総数	5,200票
投票率	57.53%
無効票等	302,002票

各政党と各政党所属立候補者の
合わせた票数を表示しています。

参議院議員通常選挙の投票が、7月11日に町内8カ所の投票所で行われ、役場で即日開票されました。

なお、横越町における投開票の結果は次のとおりでした。

参議院新潟県 選出議員選挙結果

候補者名(届出順)	得票数
つかだ一郎	1,260票
こんどう正道	1,850票
くわはら加代子	450票
田中なおき	1,532票

有権者数	9,037人
投票総数	5,202票
投票率	57.56%
無効票	110票

町議会 第2回臨時

デイサービスセンター廃止条例 一般会計補正予算 可決

横越町議会第2回臨時会が、7月20日に開催されました。本会議では、横越町一般会計補正予算(第2号)、横越町国民健康保険特別会計補正予算(第

1号)、横越町デイサービスセンター廃止条例(詳細は下記参照)の各議案について審議され、可決されました。

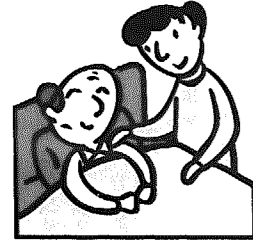
合併シリーズ④

合併したら どうなるの?

今回のテーマは「福祉制度1」

合併後の住民生活に密着したサービス内容や合併設計画に取り込まれた横越町の事業等について、広報で毎月お知らせしています。

今回は、高齢者福祉の一部についてお知らせします。なお、掲載した内容は平成16年度のもので、変更される場合があります。市町村合併に関する質問・意見は、総務課までお寄せください。



《横越町の現行制度内容》

高齢者紙おむつ支給事業
概ね65歳以上の在宅高齢者で、原則として寝たきり老人等で常時おむつが必要な方を対象に紙おむつを支給しています。
<支給枚数> 月4,000円を限度として現物を支給する。

在宅寝たきり老人等介護手当支給事業
○対象者
<身体要件>
概ね65歳以上で6か月以上寝たきり状態にあり、日常生活等に全面介助を必要とする方(寝たきり度B~Cランク)
<所得要件> なし
<支給額> 年額30,000円 年末支給

老人居室等整備資金融資事業
制度なし

敬老祝金贈呈事業
当該年度、該当する方に祝金や祝品を贈呈。
○敬老祝金 (在宅者のみ)
88歳以上全員 5,000円
新規100歳 100,000円
○祝菓子 (在宅者のみ)
千歳(当該年75歳以上全員)
○座布団 88歳、90歳、95歳以上(社協)

《新潟市の現行制度内容》

合併時に横越町の現制度受給者は、合併後も現行のとおりです。65歳以上の在宅高齢者で、以下の要件をいずれも満たす方が対象となります。
①介護保険制度における要介護認定において要介護度1~5で、常時おむつが必要な方
②介護保険料段階区分において第1~5段階に該当する方
<支給枚数>

保険料段階	券の種類および枚数
1・2段階	パンツ型60枚または平型200枚相当券を毎月支給
3段階	パンツ型30枚または平型100枚相当券を毎月支給
4・5段階	パンツ型30枚または平型100枚相当券を隔月支給

合併時に横越町の現制度受給者は、合併後も現行のとおりです。
○対象者
<身体要件> 要介護認定で要介護度3~5と認定された方
<所得要件> 保険料段階区分第1段階~第3段階に該当する方
上記いずれも該当する65歳以上の高齢者を介護している方で月20日間以上在宅の場合支給対象としています。
<支給額> 年額60,000円 年4回(4、7、10、1月)支給

60歳以上の老人と同居または予定し、居室整備する時
<貸付限度> (全体限度額410万円)
老人居室…160万円、浴室…100万円、トイレ…50万円、住宅内改修…100万円、高齢者仕様…100万円
<利率> 1.8% 10年以内(70歳までに完済)

以下の方に、敬老祝金が贈呈されます。

77歳	5,000円
88歳	10,000円
100歳	100,000円

※祝品、敬老会は、横越町の現行のとおりとなる予定です。

この調査は、横越町をはじめ合併する13市町村の満20歳以上の方の中から、無作為に選んだ1万人の方を対象に実施するものです。
アンケート用紙の送られた方は、調査の趣旨をご理解いただき、調査票にご記入のうえ、返信用封筒(切手不要)で8月20日(金)までに投函いただくようお願いいたします。

◆問い合わせ 横越町役場 総務課 ☎385-2111

新潟市政に関する世論調査
新・新潟市
1万人アンケート

横越町は、平成17年3月21日に新潟市と合併し、平成19年4月には政令指定都市への移行を目指しています。
新潟市では、政令指定都市移行と合わせて、新しい総合計画を策定するための準備を進めています。新・新潟市のまちづくりの基本となる新総合計画に皆様の意向を反映させるため、横越町を含め合併を予定している13市町村を対象にアンケート調査を実施することになりました。

9月1日から

訪問介護事業 居宅介護支援事業 横雲の里へ 全面移管

これまで横越町社会福祉協議会で行ってこられたホームヘルパーによる訪問介護事業・居宅介護支援事業について、9月1日より、社会福祉協議会から横雲の里(特別養護老人ホーム・デイサービスセンター・在宅介護支援センター)へ、事業が移されることになりました。
デイサービス事業は、7月1日より横雲の里に移管されています。
この事業移管に伴い、訪問介護などが必要となった場合は、横雲の里へ相談されるようお願いいたします。
なお、これまで社会福祉協議会で行ってこられた訪問介護・デイサービス事業・居宅介護支援事業以外の業務については、これまで通り継続していきます。また、老人福祉センターもこれまで通り利用できます。

◆問い合わせ
・訪問介護・デイサービスなどは、社会福祉法人 中蒲原福祉会 横雲の里 (阿賀野1丁目) ☎0250-61-5555
・老人福祉センターの利用や心配ごと相談などは、横越町社会福祉協議会 ☎385-4321



江川紹子さんを招き 人権講演会を開催します

すべての人が、かけがえのない存在です。誰もが一人の人間として尊重され、幸せな生活を送りたいと願っています。しかし、誤った知識、偏見から他人を差別したり、人の心を傷つけてしまうことも少なくありません。これを機会に、人権の大切さ考えてみましょう。

- ◆日時 9月25日(土) 午後1時~2時30分
- ◆会場 サンウイング横越(川根町2)
- ◆講師 江川紹子氏(ジャーナリスト)
- ◆内容 子どもたちとの対話を通して見てきた世の中の移り変わり
- ◆参加費 無料
- ◆問い合わせ 町民生活課 ☎385-2111

略歴：
昭和33年 東京生まれ
早稲田大学政治経済学部卒業
昭和57年 神奈川新聞社入社
昭和62年 同社を退社、以後フリー